



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月31日

上場会社名 ヲタカフーズ株式会社
 コード番号 2806 URL <https://www.yutakafoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 業務部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 (氏名) 橋本 淳
 (氏名) 岸本 一人
 TEL 0569-72-1231

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,296	6.2	780	15.8	871	15.3	599	29.9
2019年3月期第3四半期	16,303	2.5	926	24.9	1,029	23.5	854	53.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	86.30	
2019年3月期第3四半期	123.04	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	22,338	19,536	87.5	2,811.60
2019年3月期	22,710	19,234	84.7	2,768.21

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 19,536百万円 2019年3月期 19,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		20.00	40.00
2020年3月期		20.00			
2020年3月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	1.3	830	28.5	930	27.2	650	36.6	93.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,832,311 株	2019年3月期	8,832,311 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,883,906 株	2019年3月期	1,883,866 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	6,948,417 株	2019年3月期3Q	6,948,504 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続いておりますが、個人消費は節約志向の傾向が強く、海外においては米中の貿易摩擦の激化による中国経済の減速懸念、さらに、地政学的なリスクの再認識や米国の金融資本市場の変動など世界経済の下振れリスクが多数存在し、先行きは依然として不透明な状況となっております。

食品業界におきましては、食の安心・安全に対する関心が一層高まるとともに、原材料価格の上昇が依然続く状況にあり厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の中で、当第3四半期累計期間の売上高は15,296百万円（前年同期比6.2%減）、営業利益は780百万円（前年同期比15.8%減）、経常利益は871百万円（前年同期比15.3%減）、四半期純利益は599百万円（前年同期比29.9%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

液体調味食品部門は、加工醤油の売上が不調となりましたが、調味液が前年を若干上回り、売上高は3,056百万円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益は279百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

粉粒体食品部門は、顆粒製品の受託が伸び悩み、売上高は3,173百万円（前年同期比2.3%減）となり、7月より鳥取工場にて新工場の稼動に伴う償却費及び諸経費の増加により、セグメント損失（営業損失）31百万円（前年同期は48百万円のセグメント利益）となりました。

チルド食品部門は、受託が低調に推移し、売上高は1,928百万円（前年同期比9.1%減）、セグメント利益は237百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

即席麺部門は、カップ麺の受託が減少し、売上高は6,408百万円（前年同期比7.2%減）、セグメント利益は290百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

その他は、水産物の取扱量が減少し、売上高は729百万円（前年同期比27.6%減）、セグメント利益は4百万円（前年同期比75.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産の部は22,338百万円となり、前事業年度末と比べ372百万円減少しました。これは主に、流動資産において現金及び預金が960百万円、固定資産においてその他（純額）が572百万円減少し、建物（純額）が614百万円、機械及び装置（純額）が396百万円増加したことによるものであります。

負債の部は2,802百万円となり、前事業年度末と比べ673百万円減少しました。これは主に、流動負債においてその他が376百万円、未払法人税等が347百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は19,536百万円となり、前事業年度末と比べ301百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が321百万円増加し、その他有価証券評価差額金が20百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,284	6,323
売掛金	2,110	2,094
商品及び製品	415	480
仕掛品	32	20
原材料及び貯蔵品	257	326
関係会社短期貸付金	5,500	5,500
その他	19	123
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	15,612	14,861
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,851	2,466
機械及び装置（純額）	1,515	1,912
その他（純額）	1,720	1,147
有形固定資産合計	5,087	5,526
無形固定資産	13	10
投資その他の資産		
投資有価証券	1,797	1,768
その他	199	171
投資その他の資産合計	1,996	1,940
固定資産合計	7,098	7,477
資産合計	22,710	22,338

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,303	1,398
未払法人税等	347	—
賞与引当金	184	69
役員賞与引当金	5	5
その他	881	504
流動負債合計	2,722	1,976
固定負債		
退職給付引当金	739	814
役員退職慰労引当金	14	11
固定負債合計	753	825
負債合計	3,476	2,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,160	1,160
資本剰余金	1,160	1,160
利益剰余金	19,761	20,083
自己株式	△3,456	△3,456
株主資本合計	18,626	18,948
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	608	588
評価・換算差額等合計	608	588
純資産合計	19,234	19,536
負債純資産合計	22,710	22,338

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	16,303	15,296
売上原価	14,597	13,736
売上総利益	1,706	1,559
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	247	251
賞与引当金繰入額	9	9
役員賞与引当金繰入額	3	4
退職給付費用	26	25
役員退職慰労引当金繰入額	1	1
その他	490	487
販売費及び一般管理費合計	779	779
営業利益	926	780
営業外収益		
受取利息	19	19
受取配当金	49	50
雑収入	37	24
営業外収益合計	106	94
営業外費用		
賃貸費用	3	3
雑支出	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	1,029	871
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	231	—
特別利益合計	231	0
特別損失		
固定資産除売却損	2	1
固定資産撤去費用	9	10
特別損失合計	11	12
税引前四半期純利益	1,248	859
法人税、住民税及び事業税	364	230
法人税等調整額	29	29
法人税等合計	393	259
四半期純利益	854	599

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計 (注)2
	液体調味 食品	粉粒体食品	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,020	3,249	2,121	6,904	15,296	1,007	16,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,020	3,249	2,121	6,904	15,296	1,007	16,303
セグメント利益	283	48	212	365	909	17	926

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品(冷凍魚ほか)であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計 (注)2
	液体調味 食品	粉粒体食品	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,056	3,173	1,928	6,408	14,566	729	15,296
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,056	3,173	1,928	6,408	14,566	729	15,296
セグメント利益又は損失(△)	279	△31	237	290	776	4	780

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品(冷凍魚ほか)であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。